ninoyu satoshi
発行所:自由民主党京都府参議院選挙区第三支部
〒615-0062 京都市右京区西院坤町2
ハウスドゥ四条ビル601
TEL.075-315-2228 FAX.075-315-2310
発行人:二ノ湯 智
国会事務所
〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1
参議院議員会館921号室
TEL.03-6550-0921 FAX.03-6551-0921

えとす(Ethos)とは、文化や習慣を意味し、豊かな精神をはぐくみ、平和を希望する言葉です。　題字:栢木寛照

えとす

平成29年 6月号
No.295

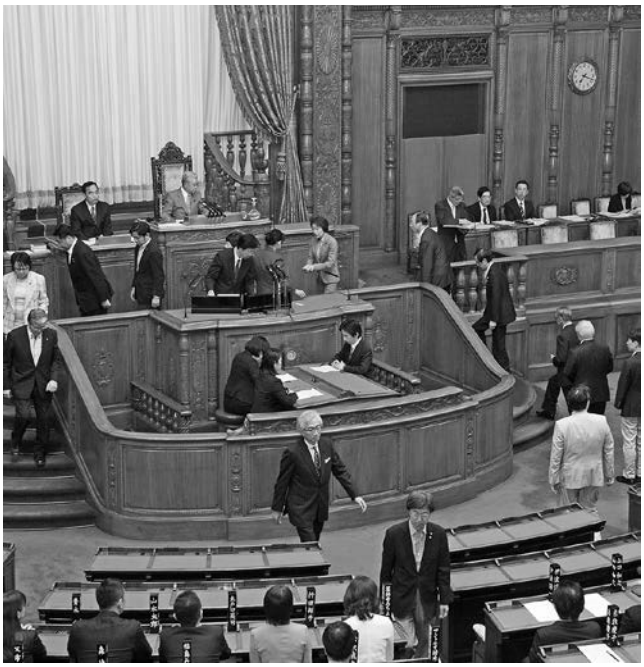
京都の智恵を日本に活かす。

二ノ湯智ホームページ http://www.ninoyusatoshi.com

テロ等準備罪ようやく成立
国民の安全安心に不可欠

怒号渦巻く深夜国会

今国会、組織的犯罪処罰法(テロ等準備罪)の成立は、安倍内閣にとって最大の案件であった。世界各国で起きているテロ事件を考えると、日本国内の安全安心の確保は喫緊の課題であり、2020年の東京オリパラを成功に導く大きなカギでもある。3月初旬から開かれた参議院予算委員会で、テロ等準備罪に対する質問が野党議員から多く出された。この法案を付託された衆議院法務委員会では約36時間、参議院では23時間の審議時間であった。野党は審議が尽くされていないと声高に主張するが、最初から反対であり、どこまでいっても意見がかみ合わず、平行線をたどるばかりであった。そのため、参議院法務委員会では、法案の採決をせず、委員長の中間報告という手法を用いて、本会議に提出、6月15日早朝、法案を可決成立させた。今回の法案の取り扱いは、異例な形であったが、絶対反対の野党の姿勢を前に、一面やむを得ないことでもあった。



明け方まで続いたテロ等準備罪の採決(参議院本会議場)

恒心

★天皇陛下の退位を認める特例法が、6月9日、参議院本会議で、可決、成立した。退位後の天皇の呼称は上皇、皇后さまは上皇后となる。退位後、お二人に京都に移っていただき、双京構想を実現しようという運動が出てきた。しかし、これを政治的に利用してはならない。★今上天皇の退位の話が出る前から、京都府会、京都市会で、議員から、知事、市長に双京構想に関する質問があり、知事、市長からは天皇陛下に京都にお帰り頂きたいという答弁が返ってきていたが、どこまで実現可能かを考えずに、あくまでも願望を込めた答弁に留まっていた感じがする。★さて、今回の退位をめぐる様々な動きを見ていると、かっての都である京都といえども、双京構想など軽々に発言できない。上皇ご夫妻のお住まいは皇太子ご夫妻がお住まいの東宮御所に御移りになるようであるが、あれだけの広大な土地が御所を含め京都にあるだろうか。★しかもお世話をする職員も相当な数になる。文化庁の移転だけでも大変な作業である。諸々なことを考えると、事は簡単ではない。知事、市長が退位後の上皇ご夫妻のことに言及しないのも、その辺の事情をよく知っているからだ。★京都が強く要望し、正当性があるのは、歴史と伝統に則った即位式をぜひ京都で行って欲しいということだろうが、実現は相当難しい。可能性があるのは、西日本の叙勲対象者を中心に、春、秋に茶話会を開いてもらうことであろう。平安建都1200年記念に京都御所で近畿地方の方々を招待されて茶話会が開かれた。とにかく、実現可能な提言をする必要がある。

予算委員会の質問要旨(4)

参議院予算委員会での二ノ湯参議院議員の質問要旨を「えとす」3、4、5月号に掲載してきましたが、6月号で最終となります。今後も、機会があれば、質問に立ちたいと思います。ただ、与党は議員数が多いので、花形の予算委員会ではなかなか順番が回ってまいりません。

○二之湯智君

★地方公共団体の公務員制度改革

地方公共団体は教育や子育てなどの人的サービスを担っており、近年その業務内容も非常に多様化し、そして増大しています。このように複雑化する行政ニーズに対応するために、地方公務員の臨時・非常勤職員の数は非常に増えております。その数は、平成28年、全国で約64万人、平成17年と比較して約10万人も増えています。地方公共団体において臨時・非常勤職員が増えている背景、理由、そして総務省は臨時・非常勤職員の状況についてどのように認識されているのか、お伺いします。

○国務大臣(高市早苗君)

地方公共団体の側から見ますと、早朝保育とか延長保育など多様化する行政ニーズに対応すること、働く側からも多様な働き方を求められ、任期の定めのない常勤職員のほかに、事務の種類や性質に応じて臨時・非常勤職員など多様な任用・勤務形態が活用されてきたと認識しています。行政のどの業務にどのような任用・勤務形態の職員を充てるのかは、これは基本的に各地方公共団体において御判断いただくものでございます。総務省として、臨時・非常勤職員の方々につきましては、様々な分野で御活躍いただいておりますことから、現状において行政の重要な担い手となっていただいているという認識でございます。

○二之湯智君

★テロ等準備罪の必要性

次にテロ対策についてお伺いいたしたいと思います。せんだってマレーシアのクアラルンプールで起きた金正男氏の白昼のテロ・殺害は、多くの世界の国民に衝撃を与えました。日本も対岸の火事視してはいけない、日本もいつ起こるかも分からない、テロ対策は、我が国も急いで法律を制定させ、世界各国との強力な情報交換をしていかなければならない。テロ組織等についての国際間の情報共有や、我が国に逃げてきたテロ組織犯などの引渡しの必要性のために、我が国も早急に国際組織犯罪防止条約を締結する必要があるのではないか。法務大臣と外務大臣にお伺いいたします。

○国務大臣(金田勝年君)

近年、世界各地で大規模なテロが続発する一方、我が国におきましても、暴力団による組織的な殺傷事犯、違法薬物事犯といったような各種の組織犯罪が多発しているわけでありますし、安全、安心な市民生活を脅かす状況にあるわけであります。只今の御指摘にもありましたように、世界187の国と地域が既に締結をしておりまして、テロ組織による犯罪を含む国内外の組織犯罪と闘うための協力を促進するためには、国際組織犯罪防止条約(TOC条約)、を締結することは急務であると、考えているわけであります。

○国務大臣(岸田文雄君)

御指摘のTOC条約ですが、一層効果的にテロを含む国際的な組織犯罪を防止し、これと闘うための協力を促進することを目的とした条約ですが、御指摘のように、既に187の国・地域がこの条約を締結しています。そうしますと、国連加盟国の中でまだこの条約を締結していない国、例えば南スーダンですとかソマリア、そして我が国を含めても11か国のみと今現状なっております。国連総会の決議においても、国連安保理決議においても、あるいはG7、G8の共同声明においても、関係国に対して繰り返し、本条約を締結すること、これが要請されています。そして、今法務大臣からありましたように、現状においては、この条約の義務を我が国においては履行できていないというふうに考えておりますし、そのため、是非我が国として本条約の締結に必要な国内法の整備を行っていかなければならない、このように考えます。是非、締結することによって、テロを含む国際的な組織犯罪防止のための国際協力を我が国としても促進していきたいと考えます。

地方議員選挙ビラ配布が解禁
公職選挙法の改正が成立

有権者が候補者の政策等を知る機会を拡充するために、平成19年地方自治体の首長選挙では、法定ビラの配布が可能となった。そのため、2元代表制の一翼を担う都道府県議長会、市議会議長会からも、地方議会選挙でも、ビラの配布が出来るように公職選挙法の改正を求める意見書が提出された。その上、昨年の参議院選挙より、投票権が18才以上になったことを踏まえ、投票率の向上を図るために、有権者が候補者の政策を知る手段を充実させる必要が高まってきた。6月14日の参議院本会議で、地方議会議員選挙でビラ配布を可能とする公職選挙法の改正法案が可決成立した。今回の法律の改正で、都道府県の議員は1万6千枚、政令市の議員は8千枚、東京特別区議会議員、市議会議員は4千枚が配布可能で、2種類まで作成することが出来る。この法律の施行は平成31年3月1日から適用され、次の統一地方選挙から配布可能となる。ビラの作成費用は公費で負担することが可能となるが、これを実現するためには、各自治体で条例を制定することが必要である。公費でビラが配布できることになり、経済的に不利な新人には朗報である。これを機会に若い、優秀な議員がどしどしと地方議会に進出することを期待したい。

本会議、記名投票の繰り返し テロ等準備罪、15日早朝に成立

14日の10時過ぎに開かれた本会議は、途中2回の休憩を挟んで延々と続いた。組織的犯罪処罰法(テロ等準備罪)の成立は阻止できないが、野党はできるだけ遅らせようとあの手この手の戦術を駆使してきた。山本幸三地方創生担当大臣問責決議案、金田勝年法務大臣問責決議案、山本順三議院運営委員長解任決議案をはじめ、反対討論、記名投票による採決の繰り返しの連続であった。通常、参議院での採決は、自席に備え付けられた賛成、反対のボタンを押す方法であるが、13回の記名投票が行われたために、14、15日の本会議は、約9時間を費やした。組織的犯罪処罰法(テロ等準備罪)の採決に入ったのは、15日早朝の7時前で、可決成立したのは7時46分であった。ここでも野党一部議員のダラダラ戦術が行われた。記名投票であるので、次々と議員名が呼ばれて、議員は自分の名前が書かれた青札、白札を持って、檀上の投票箱に行く。野党議員も、比較的スムーズに投票していた。ところが、福島瑞穂(社民党)、森裕子(自由党)、又市征治(社民党)の3人が、全議員が投票を終えても、牛歩戦術をして、投票をしなかった。議長は3人に対して、2分以内に投票するよう促したが、それでも投票せず、制限時間が切れた直後に、3人は反対票を投票箱に置いた。3人は、投票は有効と主張したが、議長はこれを認めず、3人の票は無効となった。反対意思をこのような形でしか表せないとは情けない。誠に馬鹿馬鹿しい投票光景であった。

6月15日、参議院本会議場で国際組織犯罪防止条約の意義について答弁する岸田外務大臣

参議院憲法審査会開けず
テロ等準備罪のあおりを受け

新憲法の施行以来、今年で70周年を迎えた。占領下に、GHQ(占領軍総司令部)マッカーサー元帥の素案に基づき策定された憲法は、日本の歴史、伝統、文化が必ずしも反映されたものではなかった。したがって、心ある政治家、有識者達は、自主憲法の制定、防衛力を持てることを憲法の条文に明記するべきだと主張していた。しかし、当時の吉田内閣は、自主憲法の制定も、軍隊の創設にも関心を示さなかった。しかし、昭和25年に勃発した朝鮮戦争を契機に、警察予備隊が創設された。その後、保安隊から自衛隊となったが、憲法は1度も改正されず、いまだに自衛隊は憲法に明確に位置づけされていない。しかし、独立国家として、自衛力は、当然の権利であり、自衛隊を憲法上、明確にするべきである。今日、日本を取り巻く安全保障環境は極めて厳しい。北朝鮮の相次ぐミサイル実験、中国の軍事的拡張政策、日本は安閑としている場合ではない。安倍首相が2020年の憲法改正を目指し、憲法9条に自衛隊の存在を明記すると言及したことは、一国の指導者として当たり前のことである。戦後一貫して、憲法改正論議を避けてきた、歴代内閣にこそ、責任があると言わざるを得ない。憲法改正の国民投票法案も、平成19年5月に成立した。憲法改正も政治日程に入ってきている。参議院憲法審査会では6月14日に「2院制」のテーマで開く予定であったが、テロ等準備罪の採決のあおりを受け、流れてしまった。

憲法改正に言及する安倍首相

党員募集にご協力下さい

自民党では党組織強化のため、国会議員1名につき1,000名をノルマとしております。自民党京都府連会長として先頭に立って頑張らなければなりません。

自民党の政治理念にご賛同を賜り、是非ともご入党いただきます様お願い申し上げます。

党費について

一般党員：年額**4,000**円

家族党員：年額**2,000**円

※家族党員として入党するには、同一世帯に一般党員1名が必要です。

入党資格について

1. わが党の綱領、主義、政策等に賛同される方。
2. 満18才以上で日本国籍を有する方。
3. 他の政党の党籍を持たない方。

新しい自民党京都府連役員が決まる

二ノ湯会長、菅谷幹事長はじめ京都府連の新しい役員人事が決まりました。

自民党京都府支部連合会　役員一覧

【名誉会長・名誉顧問・常任顧問・顧問・相談役及び参与】

常任顧問	谷垣禎一	伊吹文明	西田昌司	田中英之	木村弥生
	佐藤正久	阿達雅志	足立敏之		
顧問	奥田幹生	野中広務	奥山茂彦	菱田嘉明	小泉顕雄
参与	多賀久雄				

【執行機関】

会長	二之湯　智	副会長	安藤　裕
幹事長	菅谷寛志		

副幹事長	1区	2区	3区	4区	5区	6区
	津田大三	荒巻隆三	磯野　勝	片山誠治	巽　昭	尾形　賢

	正	副	常任総務			
総務会	小林正明	前波健史	小巻實司	植田喜裕	村田正治	田中英夫
			井上与一郎	橋村芳和	寺田一博	繁本　護

	正	副				
政調会	渡辺邦子	荒巻隆三	二之湯真士	尾形　賢	井上重典	兎本和久
		島本京司	森田　守	平山貴大		

	正	副			
組織	中川貴由	秋田公司	藤山裕紀子	中村正孝	本田太郎
		山本恵一	下村あきら	道端弘之	田中崇則

	正	副				
広報	田中明秀	巽　昭	能勢昌博	四方源太郎	園崎弘道	磯野　勝
		椋田隆知	加藤昌洋			

	正	副	委員（8人）			
党紀	林田　洋	近藤永太郎	石田宗久	坪内正一	多賀久雄	加藤盛司
		繁　隆夫	中村三之助	吉井　章	吉本政雄	瀧　紘一

	正	会計監査（5人）				
財務	西村義直	片山誠治	池田正義	岸本裕一	富きくお	津田大三

府議会長	巽　昭	府議会副会長	荒巻隆三		
市議会長	井上与一郎	市議会副会長	山本恵一		
青年局長	四方源太郎	女性局長	木村弥生	青年部長	平山貴大

身辺雑記

一、フランスではマクロン大統領が率いる新党「共和国前進」が圧勝した。大統領選で激しく戦った極右政党は8議席しか獲得できなかった。民意というのは、移りやすく、変わりやすい。それだけに、選挙を実施する時期は難しい。

一、イギリスマンチェスターのコンサート会場で、テロが起こり、子供を含む多くの人々が犠牲となり、尊い命を失くした。まさかと思う地域でも、テロが起こる可能性がある。卑劣で残忍なテロを根絶しなければならない。

一、タイガーウッズが誤って逮捕された時の写真は、やつれ果て人相が変わり、まるで別人のようであった。私はあまりゴルフをやらないが、彼のファンだった。かってのスーパースターの大活躍の姿が鮮明であるだけに、残念でならない。

一、地球温暖化防止は、世界にとって、緊急、かつ最重要の課題の一つ。2年前、ようやく全世界で温暖化に取り組むための「パリ協定」が締結された。それを米国に不利益の協定だとして、トランプ大統領が離脱を宣言した。困ったものだ。

一、EU離脱交渉を、有利に進めるには、国内での政治基盤が強固でなければならないと、メイ首相は議会を解散、総選挙に打って出た。大勝と思われたが、議席を減らす結果となり、首相の政治力が減退した。選挙は洋の東西を問わず難しい。

一、参議院議員になって、国会が会期通りに終わるのは非常に珍しく、今年の夏は自分の時間が多く持てそうである。政策の勉強をし、充電に努めなければならない。さらに、秋の国会に向けて、体力の増強にも心がけたい。

一、大変お世話になっていた人が亡くなった。カラオケが大好きで家に上等なカラオケセットがあった。遺族が二ノ湯さんにもらってほしいということで、我が家に引っ越してきた。戦前、戦後の名曲を聞き、歌を唄いたい。

'17 夏まつりのご案内

ご家族やお友達とご一緒に、懐かしい夏祭りの雰囲気を満喫しにおいでください。

日時　8月1日(火)　16:00▶21:00
ごあいさつ 18:30　16:00から20:30まで自由に入場できます。

場所　ホテルグランヴィア京都(JR京都駅ビル内)
お食事……3F宴会場　イベント……5F宴会場

お一人様 5,000円　当日、ホテルではフリードリンクチケット（2,000円）も販売されます。

主催：夏祭り実行委員会　お問い合わせ：二ノ湯さとし京都事務所
お申し込み先：TEL 075-315-2228 FAX 075-315-2310